

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				訪問先施設の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	はい	どちらともいえない	いいえ		わからない	訪問先施設の方のご意見	
	8	2	0	0	その都度情報共有を行っている。										情報の共有を行い支援へ繋げていく。		
	9	2	0	0	訪問先の先生と顔合わせを行い保育所等訪問支援サービスを実施している。						2	0	0	0	園の特色やクラス運営について理解してもらっている。	支援において連携を取っていく。	
	10	2	0	0	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施											支援内容や気づいたことを記録に残していく。	
	11	2	0	0	定期的なモニタリングの実施及び保育所等訪問支援計画の見直し											定期的な見直しを行い、支援に繋げていく。	
関係機関との連携	1	2	0	0	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画											児童発達支援管理責任者と担当職員で参加している。	
	2	2	0	0	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施											なし	
	3	2	0	0	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備											なし	
	4	2	0	0	保育所等訪問支援からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有												今後も連携を取っていく。
	5	2	0	0	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供												細やかに対応するように心がけている。
	6	2	0	0	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進												進んで受講していく。
	7	2	0	0	障がいのない子どもと活動する機会の提供												訪問先で受け入れてもらっている。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				訪問先施設の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
8	事業所の行事への地域住民の招待など 地域に開かれた事業の運営	2	0	0	年間スケジュールに組み込んで いく。	/	/	/	/	/	/	/	/	年間スケジュールに組み込んで いく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				訪問先施設の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない	訪問先施設の方のご意見
関係機関との連携 (続き)	9	2	0	0	送迎時や連絡帳で知らせてもらい課題や状況の説明等を話し合っている。	2	0	0	0	訪問後には説明を受けている。					定期的に連絡を取り、情報共有をおこなう。	
	10	2	0	0	保護者に対して、助言等を行っている。	2	0	0	0	相談に乗ってもらい、助言をもらっている。					支援の方法などお伝えしていく。	
保護者への説明責任・連携支援	1	2	0	0	契約時に説明している。運営規定が変わるときは、保護者に周知している。	2	0	0	0	説明を受けている。					丁寧な対応を心掛ける。	
	2	2	0	0	保護者に分かりやすく説明をしている。	2	0	0	0	丁寧に説明してもらっている。					具体的にわかりやすく伝えるようにする。	
	3	2	0	0	連絡帳や電話などで随時受け付けている。迅速に対応するように心がけている。	2	0	0	0	具体的なアドバイスをもらっている。助かっている。					保護者さんに寄り添いながら、助言をしていく。	
	4	2	0	0	保護者座談会を開催した、次は父親に向けての座談会も計画中である。	2	0	0	0	できていると思う。					保護者同士での情報共有が行えるように、計画していく。	
	5	2	0	0	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	2	0	0	0	事実確認をおこない、保護者に説明をしている。					迅速な対応を心掛ける。	
	6	2	0	0	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	2	0	0	0	ICTを活用した連絡ツールを使い支援内容を保護者に伝えている。	1	0	0	1	できていると思う。	事前に伝えて安心してもらおう。
	7	2	0	0	個人情報の取扱いに対する十分な対応	2	0	0	0	十分に気を付けて取り扱いをしている。利用者には契約時にその旨を書面で説明している。	2	0	0	0	できている。	職員にも周知し、気を付けていく。
	8	2	0	0	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	2	0	0	0	具体的にわかりやすく、視覚的支援で提示するなど配慮している。	2	0	0	0	合理的な配慮を得ている。	わかりやすく伝えるように心掛ける。
	1	2	0	0	定期的に連絡を取り現状を聞いている。						2	0	0	0	支援員さんへの質問から、幼児理解につながる場面が多々あり、どういった思考から行動につながるか学びになった。	情報共有の時間を取り、適切な支援内容を伝える。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				訪問先施設の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
訪問先施設への説明等	2	支援終了後における訪問先施設との情報の共有化	2	0	0	切れ目のない支援を心掛けている。							子どもたちと接する姿勢から、どのように話すべきか、適切な伝え方は何かということを学ぶことができた。	定期的に連絡をとり、その都度支援内容について話し合う。	
	3	支援実施後における家族との情報の共有化	2	0	0	訪問後にどのような支援方法をお伝えしたか、利用者の様子など報告している。							具体的な支援内容について、園と家庭で共有してもらっている。	支援内容を具体的にわかりやすく伝える。	
	4	個人情報の取扱いに対する十分な対応	2	0	0	十分に気を付けて取り扱いをしている。利用者には契約時にその旨を書面で説明している。							十分な配慮を得ている。	個人情報の取り扱いには、十分気を付けていく。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	2	0	0	年間事業計画にBCP等の読み合わせを計画し、その内容を保護者にも周知している。	2	0	0	0					今後も継続して行く。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	2	0	0	年2回以上避難訓練を事業計画に沿って行っている。	2	0	0	0					計画的に実施していく。
	3	服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	2	0	0	服薬依頼は保護者に毎日記入し提出してもらっている。予防接種やてんかん発作については、契約時に保護者に確認を取っている。	2	0	0	0					契約時のアセスメントや、その都度情報共有をしていく。
	4	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	2	0	0	積極的に行っている。									ヒヤリハットの活用と、再発防止に努める。
	5	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	2	0	0	虐待防止研修の実施及び、管理者等は外部研修を受けている。									継続して虐待防止に努めていく。
	6	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での保育所等訪問支援計画への記載	2	0	0	契約時に説明をしているが、該当者はいない。									契約時にその旨を説明し、適時対応していく。